

平成 29 年 5 月 関町図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 5 月 25 日（木） 15 時 40 分から 16 時 50 分まで
場所	光が丘図書館 視聴覚室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員（2）、事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 関町図書館指定管理者（株式会社図書館流通センター）（以下「関」） 関町図書館長、同館業務従事者（2）、本社スタッフ（2）</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>（光）施設の貸出しについて、会議室の利用が少ないので工夫をお願いしたい。 →（関）平日に、ワークショップなどの事業を会議室で実施したいと考えている。閲覧席としての一般開放については、会議室が職員の目が行き届かない場所にあるので、慎重に検討する。</p> <p>（光）バイク置場であることを明示するサインの施工について。 →（関）駐輪場を閉鎖する必要があるため 6 月 12 日（月）の休館日に予定している。</p> <p>（光）ティーンズコーナーの話し声がうるさいとの苦情について →（関）苦情を受けた後、すぐに見に行ったが、そうした状況を確認できなかった。巡回をこまめにしているが、うるさいとか騒いでいる様子は見られず、静かに利用されている。</p> <p>（光）自動販売機の利用状況は →（関）ゴミ箱がいっぱいになってしまうことがあったので、予想より多く使われていると思われる。</p> <p>（光）休憩コーナーの利用状況は →（関）再開館から半月くらい経つと混みはじめてきた。平日でも席が埋まっている時がある。最近では、閲覧席として利用している方が使用しているため、飲食が出来ないとの声が利用者からあった。食事時等、席が全て使用されている場合は、閲覧のみの利用は遠慮していただいおり、この時は閲覧利用者を他の席へ誘導した。飲食が可能なスペースとしての休憩コーナーの案内がもっと必要と思っている。</p> <p>（光）グループ学習室の音漏れは →（関）くぐもった声がかすかに聞こえる程度で問題ない。会議室の方が、中の音が外に伝わり易いようだ。</p> <p>（光）グループ学習室の利用状況は →（関）口コミで広がっているようで、グループ学習室の利用は増えている。4 月は 13 件の利用だったが、5 月は、24 日の時点で既に 29 件の利用がある。最近は高校生の利用もあり、申し込みが重なるケースも出てきた。</p> <p>（光）座席の電源利用について →（関）コンセントが設置されている一部の座席では、持込パソコンの利用でよく使用されている。</p>

② 事業計画について

(光) リニューアル開館記念イベントで記入していただいた参加者のコメントについて

→ (関) 図書館通信の第1号を6月に発行するのでコメントの紹介をする予定。ほかにも何かしら活用していきたい。

→ (光) 間が空かない内に検討をお願いします。

(光) 座席管理システムによる予約席のメリットとデメリットについて

→ (関) 申込制の座席が6席ある。予約をしているので、心置きなく確保した時間を利用できるのが利用者にとってメリットだと思う。デメリットとしてはシステムを使って予約する点である。利用において特に混乱や苦情は発生していない。

(光) デジタルサイネージの機能拡張は考えているか。

→ (関) タッチパネルとしての機能もあるので、利用者に触ってもらうこと等も含めて今後、検討する。

(光) ご意見箱の設置はしているか。

→ (関) カウンターに設置している。回答については掲示を含め、していない。

(光) 行事案内や行事報告で図書館ホームページの活用をお願いします。

→ (関) 承知した。

③ 児童サービス事業について

(光) 子ども読書の日記念事業「しかけ絵本・カードの作り方教室」について

→ (関) 仕掛け絵本の専門店を運営されている方を講師に、仕掛け絵本の歴史と仕組みについての説明、絵本の制作を行った。問い合わせも多く盛況で、開催日前後の期間には、多くの仕掛け絵本を用意し、児童コーナーに展示した。「親子で参加できる事業を」と企画したが、子供と一緒に親も熱中しており、親子ともに楽しめる事業となったと思う。

(光) 学校支援の進展状況について

→ (関) 各校へ挨拶に行き、支援員の活用方法についてリサーチしてきた。その中で、支援内容に関する質問も多く、また、図書担当以外の先生方にも支援内容を知っていただきたかったので、全校で「支援員だより」を作成して配布した。学校への団体貸出しの案内も行い、相談を受けている。

(光) 隣接する石神井西中学校との連携は。

→ (関) 数日前に職場体験の申し込みがあった。ティーンズコーナーに、生徒の作品を展示してもらうことを考えているが具体化はこれからである。